

R4 年度 2 学年「高等学校 現代文 B」シラバス

校長		教頭	
----	--	----	--

科目	現代文 B	単位	2	学年	2	島田聖子	古堅裕之	照屋賀代子	金城仁美
使用教科書	高等学校改訂版 現代文 B (第一学習社)				副教材等	現代文 B 学習課題集 (第一学習社)			

学習の到達目標	近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を養う。
---------	---

評価の観点				
a. 関心・意欲・態度	b. 話す・聞く能力	c. 書く能力	d. 読む能力	e. 知識・理解
国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重して其の向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞きとったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。

職	学習項目	学習内容(ねらい)および評価の観点	a	b	c	d	e	評価方法
8	自他の「間合い」	<ul style="list-style-type: none"> 評論の基本的な読み方を習得する。 現代社会を相対的に捉える視点を身につけ、新たな社会のあり方について考えを深める。 	○	○		○	○	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集の提出 課題の提出 定期考査
10	山月記	<ul style="list-style-type: none"> 小説の基本的な読み方を習得する。 すぐれた短編小説の持つ緊密な構成や文体を読み味わう。 小説を自己の問題に引きつけながら読む姿勢を養う。 主人公の性格や生き方を鏡として、自分の中にいるかもしれない「虎」について振り返り、思索を深める。 	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集の提出 感想文の提出 定期考査
4	永訣の朝	<ul style="list-style-type: none"> 旧かなづかいの詩を読み味わう。 詩にこめられた作者の思いについて理解を深める。 宮沢賢治の作品や生き方について、関心を持つ。 	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 学習課題集の提出 感想文の提出 定期考査
8	創作の楽しみ・短歌と俳句	<ul style="list-style-type: none"> 近現代の代表的な作者の作品を鑑賞することで、短歌・俳句を自作する参考にする。 具体的なテーマのもとで短歌・俳句を作り、創作力・表現力を養う。 短歌と俳句の違いについて、認識を深める。 筆者について調べる。また、知っていることを発表する。 筆者の他の作品を読んで、より深い作品理解に努める。 	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集の提出 感想文の提出 定期考査
9	存在としての建築	<ul style="list-style-type: none"> 評論の基本的な読み方を習得する。 建築を存在として捉え直すとはどういうことか、正しく読み取る。 二十世紀建築に対する筆者の見解をふまえて、人間にとっての本当の豊かさとは何かを話し合う。 	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集の提出 課題の提出 定期考査
9	働かないアリに意義がある	<ul style="list-style-type: none"> 評論の読み方に習熟する。 アリのコロニーにおける「働かないアリ」の意義について、正しく理解する。 安定した組織が持つ特徴について、正しく理解する。 	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集の提出 定期考査
8	「グローバル化」の中の異文化理解	<ul style="list-style-type: none"> 評論の読み方に習熟する。 グローバル化の背景となる、経済、社会、技術の変化について理解する。 グローバル化が「共通化、普遍化」と「個別化」という二面性を持つことを理解する。 	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集の提出 定期考査
14	こころ	<ul style="list-style-type: none"> 小説の読み方に習熟する。 近代の代表的な小説を読むことによって、近代という時代や、時代と人間との関係について理解を深める。 小説に描かれた人間の心理をじっくり読み込む。 主人公の心情を自分に引きつけて理解する。 	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集の提出 レポートの提出 定期考査

